

じどうのみなさん



1 かていがくしゅうのしかた

(1) ほんよみ

おおきなこえで、はっきり、ただしく よみましょう。
よみおわたたら、ほんよみか一どに、さいんを してもらいましょう。

がくしゅうじかんのめやす

15ふん～30ふん

(2) こくご・さんすう

① こくご

じを ていねいに かきましょう。

② さんすう

おわたたら、もういちど、みなおして こたえを たしかめましょう。
こたえには、かならず 『〇こ』などの たんいを つけましょう。
けいさんか一どを つかって、くりかえし れんしゅうを しましょう。



☆ がっこうからくばられたタブレットについて

がっこうでつかいかたを がくしゅうして、せんせいから「いえでもつかうといいよ。」といわれたつかいかた(がくしゅうコンテンツやアプリ)については、かていがくしゅうで、どんどんチャレンジしましょう。(タブレットドリル・もじにゆうりよくれんしゅう・インターネットでのしらべがくしゅう・NHK for school・ロイロノート・ガレッジバンドなど)

2 こんなことに きをつけよう

- ★ 「〇〇しながら」は、やめましょう。
たべながら、ききながら、みながら、しゃべりながら など
- ★ しゅくだいは いえにかえたら、すぐに しましょう。
- ★ しせいや えんぴつの もちかたを ただしく しましょう。
- ★ おわたたら、おうちの ひとに みてもらいましょう。
- ★ みてもらったら、すぐに らんどせるに いれましょう。



3 こんなときには?

- ★ わからないときは、おうちのひとに きくか、つぎのひ せんせいに きくように しましょう。
- ★ かえてすぐできないばあいは、おうちのひとと いつするかを はなしあいましょう。



1年生の保護者の皆様へ

1 特にくり返しが大切な学習

(1) 国語

読書活動（読み聞かせ・一人読み）をしましょう。読み聞かせには、聞く力、言葉から想像する力、文章の理解力、本への興味などを高める、と言われていています。お忙しいところ、申し訳ありませんが、時間の許す限り、ご協力お願いします。

ひらがな、カタカナ、漢字は、正しい書き順でくり返し練習していきます。

(2) 算数

1年生で学習するたし算やひき算は、2年生からの計算の基礎となります。1年生の終わりには、暗算ですらすらできるようになることを目標に、計算カードや宿題プリントで、くり返し練習していきます。

2 こんな宿題が出ています

(1) 本読み

はっきり、ていねいに読む練習をします。

(2) 国語・算数プリント

国語： ひらがな、カタカナ、漢字、言葉のきまりなどを練習します。

算数： 計算問題、文章問題、長さや大きい数など、学習した内容の復習をします。

(3) 漢字ドリル（1学期から）

新出漢字を中心に練習します。（ふりがなも書きます） 例：①天気は、雨。

(4) その他（くり返し練習することで定着していきます）

計算カード、なわとびなど

◎ 枚方市から配付されたタブレットについて

担任から家庭学習で使うといいよされた使い方（学習コンテンツやアプリ）を、お子様の自主的な学習にぜひご活用ください。

3 宿題の〇つけやまちがい直しなどについて

(1) 宿題は、見直しをして、まちがい直しをして、その後担任が点検をして返しています。

自主学習については、漢字や計算など、間違いをすぐに直せるように、〇つけのご協力をお願いしています。〇つけをしながら、お子様の頑張りを、ぜひ褒めてあげてください。

(2) 特に間違いが多い問題については、国語、算数の授業などで復習し繰り返し学習していきます。

4 お願い

★ 1年生の学習は、これからの学習の基礎になるものばかりです。

低学年で宿題をていねいにしてきた習慣が、高学年で子どもたちの学習に生きてきます。

しっかりと行き届いた学習を毎日繰り返していけるような関わりをお願いいたします。

★ 親子で話し合った『宿題の約束』を守っていくようにすることが大切です。

ご家庭にあわせた「勉強時間」「勉強場所」で学習するようにしましょう。

★ 『ながら勉強』をしない習慣をつけましょう。

テレビを消すこと、お菓子を食べながらしないことなど、学習に集中できる環境をつくるのが大切です。

★ 見直しをし、ぜひほめてあげてください。

子どもたちによってがんばり方も様々です。前日まちがっていたのに今日は一人でできた、自分から進んでできた、最後までていねいにやり遂げたなど、一人ひとりに応じてできたことをほめてあげてください。保護者の方の励ましが、次の意欲につながります。